

東京歯科大学市川総合病院 口腔がんセンターないし歯科口腔外科で
舌癌の診断・治療を受けた患者様へ

患者様へ

東京歯科大学市川総合病院では倫理審査委員会の審査を経て、病院長が承認した下記臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究課題名：

術前 CT 画像所見と舌癌の深部深達度との相関・関連性に関する検討

研究機関名：東京歯科大学市川総合病院

研究責任者：放射線科 馬場 亮

当該研究の意義・目的：

舌癌は手術治療の際、局所切除とともに頸部リンパ節転移に対する頸部郭清術が必要となる場合があります。ただし術前診断において頸部リンパ節転移の所見が明確でない場合に関しては頸部郭清の選択が時に困難であり、その明確な判断基準は今までの研究・ガイドラインでは確定されていません。舌癌の病理学的な深部深達度は頸部リンパ節転移を含めた予後に影響をすることは今までの研究にて報告されていますが、術前 CT 画像所見と舌癌の深部深達度との相関・関連性に関する検討は極めて少なく、その検討は今後の舌癌の治療選択に役立つ意義があります。

方法および期間：

2009年3月から2017年7月の期間に口腔癌センターにて手術を施行した舌癌の方が対象となります。対象者に対して施行した CT 画像所見などと舌癌の病理学的深部深達度などとの相関・関連性の調査を過去のデータを用いて行います。

研究対象者として選定された理由：

2009年3月から2017年7月の期間に口腔癌センターにて手術を施行した舌癌の方で研究対象外項目を認めないため、今回の研究対象者として選定されました。

研究対象者に生じる負担ならびに予測されるリスクおよび利益：

今回の研究は観察研究であり、研究対象者への不利益はありません。今回の研究の結果が、将来の診療に役立つ可能性があるとしても、研究対象者には直接的な利益は生じません。また、本研究に参加することで、研究対象者が経済的負担を負うこともありませんが、謝

礼を受けることもありません。

研究協力の任意性と撤回の自由：

この研究のために自分の情報を使用して欲しくないと思われる方、またここに書かれた内容について不明な点がある方は下記問い合わせ先までご連絡ください。

結果の開示と公表および個人情報の保護：

個人情報や画像に含まれる個人を特定しうる情報は厳重に保護され、慎重に取り扱い、プライバシーの保護に努めます。調査対象者は匿名化されるため、個人情報が漏れることはありません。結果の公表 学会発表、論文化によって公表する予定はありますが、個人情報は一切公表いたしません。

費用負担に関する事項：

この研究における研究資金はありません。よって、研究機関や研究担当医師に金銭的な利益が生じることはありません。

研究後のデータの取り扱いの方法：

この研究あるいは検査によって得られた結果（データ）は、研究の終了について報告された日から5年を経過した日または研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間、適切に保管します。また、データを廃棄する場合には、個人が特定できないようにして廃棄されます。

当該また、データを廃棄する場合には、個人が特定できないようにして廃棄する。

研究から生じる知的財産権の帰属：

この研究から得られた成果は、東京歯科大学市川総合病院放射線科に帰属し、研究対象者に帰属することはありません。

その他、問い合わせ先：

この研究について、何か不明な点がありましたら、診療時間内に直接担当医師にお尋ねください。緊急を要する場合には、下記の緊急連絡先までご連絡ください。

東京歯科大学市川総合病院

放射線科 馬場 亮

代表 047-322-0151（内線：1486）